

遠賀川流域が一丸となった防災・減災対策の推進に向けて、今後の具体的な進め方を議論

- 協議会の構成機関の実務担当者同士で、より密な議論ができるように、流域の特徴等を踏まえて、3つのブロックに分けて幹事会を実施。
- 取組方針における先行事例の情報共有や、具体的な今後の進め方等について議論。

- 遠賀川上流・犬鳴川ブロック
飯塚市、嘉麻市、桂川町、宮若市、小竹町
- 遠賀川下流ブロック
直方市、中間市、水巻町、芦屋町、遠賀町、岡垣町、
鞍手町、北九州市八幡西区
- 彦山川ブロック
田川市、福智町、大任町、糸田町、川崎町、添田町、
香春町、赤村

<幹事会での主な意見>

- ・ 想定最大規模の浸水想定区域図を踏まえたハザードマップの見直し
- ・ 水防災学習プログラムの必要性の再認識
- ・ 各機関における取組については、今後、積極的に公表

